

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職員の能力により技術・知識に差がある。	勉強会の機会をできるだけ設けて、職員のレベルを向上させる。	参加した法人内外の研修・勉強会の内容を事業所内の会議等で報告していく。	6か月
2	33	重度化している利用者に関しては、終末期のあり方について家族や主治医と話し合い、家族の意向と事業所の方針を共有している。全ての利用者について、早い段階から定期的に話し合いをする必要がある。	重度化する前の段階から終末期のあり方について、本人・家族の意向と事業所の方針について話し合っていく。	全ての利用者・家族と年1回以上面談する。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。